

令和 4 年度
大滝ダム定期報告書（案）

令和 5 年 1 月

近畿地方整備局

目 次

1. 事業概要	1-1
1.1 流域の概要	1-1
1.1.1 自然環境	1-1
1.1.2 社会環境	1-6
1.1.3 治水と利水の歴史	1-9
1.2 ダム建設事業の概要	1-15
1.2.1 ダム事業の経緯	1-15
1.2.2 事業の目的	1-16
1.2.3 施設の概要	1-17
1.2.4 ダムに関わる施設	1-19
1.2.5 ダム周辺環境整備事業	1-24
1.3 管理事業等の概要	1-26
1.3.1 ダム及び貯水池の管理	1-26
1.3.2 下流基準点における流況	1-27
1.4 ダム管理体制等の概況	1-28
1.4.1 日常の管理	1-28
1.4.2 出水時の管理計画	1-58
1.4.3 地震時の管理計画	1-61
1.4.4 渇水時の管理	1-62
1.5 大滝ダムの地すべりと暫定運用	1-63
1.6 文献リスト	1-65
2. 洪水調節	2-1
2.1 評価の進め方	2-1
2.1.1 評価方針	2-1
2.1.2 評価手順	2-1
2.2 想定はん濫区域の状況	2-3
2.2.1 想定はん濫区域の位置及び面積	2-3
2.2.2 想定はん濫区域の状況の変化	2-12
2.3 洪水調節の状況	2-12
2.3.1 洪水調節計画	2-12
2.3.2 洪水調節実績	2-16
2.3.3 洪水時の対応状況	2-23
2.4 洪水調節の効果	2-25
2.4.1 洪水調節効果（流量低減効果、水位低減効果）	2-25
2.4.2 労力（水防活動）の軽減効果	2-29
2.4.3 副次効果（流芥等流出抑制効果）	2-33

2.5	その他	2-35
2.5.1	事前放流に関する取り組み	2-35
2.5.2	防災情報発信の改善に関する取り組み	2-37
2.6	まとめ	2-39
2.7	文献リスト	2-39
3.	利水補給	3-1
3.1	評価の進め方	3-1
3.1.1	評価方針	3-1
3.1.2	評価手順	3-1
3.1.3	必要資料の収集・整理	3-3
3.2	利水補給計画	3-3
3.2.1	貯水池運用計画	3-3
3.2.2	利水補給計画の概要	3-5
3.2.3	発電計画	3-6
3.2.4	維持流量計画	3-6
3.3	利水補給実績	3-7
3.3.1	貯水池運用実績	3-7
3.3.2	利水補給実績（都市用水）	3-8
3.3.3	利水補給実績（発電）	3-9
3.4	利水補給効果の評価	3-10
3.4.1	下流基準点における利水補給効果	3-10
3.4.2	渇水被害軽減効果	3-18
3.4.3	発電効果	3-21
3.4.4	副次的効果（CO ₂ 排出量削減効果）	3-22
3.5	まとめ	3-24
3.6	文献リスト	3-24
4.	堆砂	4-1
4.1	評価の進め方	4-1
4.1.1	評価方針	4-1
4.1.2	評価手順	4-1
4.2	堆砂測量方法の整理	4-2
4.2.1	測量方法	4-2
4.2.2	測線位置図	4-2
4.3	堆砂実績の整理	4-3
4.4	堆砂傾向の評価	4-4
4.5	堆砂対策の評価	4-4
4.6	大迫ダムとの連携	4-5
4.7	まとめ	4-6
4.8	文献リスト	4-6
5.	水質	5-1
5.1	評価の進め方	5-1

5.1.1	評価方針	5-1
5.1.2	評価手順	5-2
5.2	基本事項の整理	5-4
5.2.1	環境基準類型指定状況の整理	5-4
5.2.2	定期調査地点と対象とする水質項目	5-7
5.3	水質状況の整理	5-9
5.3.1	水質調査実施状況	5-9
5.3.2	流入・下流河川水質の経年・経月変化	5-12
5.3.3	貯水池内水質の経年・経月変化	5-65
5.3.4	貯水池内水質の鉛直分布の変化	5-103
5.3.5	植物プランクトンの発生状況	5-105
5.3.6	流入負荷量の推定	5-107
5.3.7	水質障害の発生状況	5-111
5.3.8	底質の変化	5-117
5.3.9	健康特殊項目の調査結果	5-119
5.4	社会環境からみた汚濁源状況の整理	5-120
5.4.1	水源地域の概要	5-120
5.5	水質の評価	5-123
5.5.1	流入・下流河川水質の比較による評価	5-123
5.5.2	水温に関する評価	5-133
5.5.3	濁りに関する評価	5-135
5.5.4	富栄養化に関する評価	5-137
5.6	水質保全対策施設の評価	5-140
5.6.1	水質保全施設の概要	5-140
5.6.2	水温に関する効果の評価	5-141
5.6.3	濁りに関する効果の評価	5-143
5.6.4	底層の水温低下、DO 低下について	5-145
5.7	まとめ	5-147
5.8	文献リスト	5-149
6.	生物	6-1
6.1	評価の進め方	6-1
6.1.1	評価方針	6-1
6.1.2	評価手順	6-1
6.1.3	調査実施状況の整理	6-3
6.1.4	各生物の調査実施状況	6-5
6.2	ダム湖及びその周辺の環境の把握	6-68
6.3	生物の生息・生育状況の変化の検証	6-115
6.3.1	立地条件の整理	6-116
6.3.2	生物の生息・生育状況の変化の把握	6-124
6.3.3	生態系等の変化の把握	6-157
6.3.4	重要種の変化の把握	6-160

6.3.5	外来種の変化の把握	6-167
6.4	生物の生息・生育状況の変化の評価	6-175
6.4.1	生物の生息・生育状況の変化の評価	6-175
6.5	環境保全対策	6-180
6.5.1	特定外来生物対策	6-180
6.5.2	土砂還元	6-182
6.5.3	湖岸植生実験	6-207
6.6	まとめ	6-222
6.6.1	評価と対応策	6-222
6.6.2	環境保全対策	6-223
6.6.3	今後の対応方針	6-224
6.7	文献リスト	6-225
7.	水源地域動態	7-1
7.1	評価の進め方	7-1
7.1.1	評価方針	7-1
7.1.2	評価手順	7-1
7.2	水源地域の概況	7-3
7.2.1	水源地域の概要	7-3
7.2.2	ダムの立地特性	7-8
7.3	ダム事業と地域社会情勢の変遷	7-12
7.4	ダムと地域の関わりに関する評価	7-14
7.4.1	地域におけるダムの位置づけに関する整理	7-14
7.4.2	地域とダム管理者の関わり	7-14
7.5	ダム周辺の状況	7-15
7.5.1	ダム湖周辺施設の設置状況	7-15
7.5.2	ダム周辺施設の利用状況	7-18
7.5.3	ダム周辺のイベント等の開催状況	7-23
7.6	河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果	7-32
7.6.1	利用者カウント調査結果	7-33
7.6.2	利用者アンケート調査結果	7-34
7.7	まとめ	7-38
7.8	文献リスト	7-39